

熊本県理容生活衛生同業組合

令和7年度 第3回理事会 議事録

- 開催年月日 令和8年1月26日 12時
- 開催場所 熊本県熊本市中央区白山2-13-20「熊本理容会館」
- 出席理事の氏名
理事長 槌田親司
副理事長 坂田和隆
常任理事 道口正孝 藤本浩司 林田誠也 伊藤英紀
理事 嶋村博之 福田寛之 高野英樹 岡村隆浩 吉田勝 寺床仙蔵
大森直樹 本川雅啓 大濱護 末松豊壽 宮原秀一
光永順一 福田国光 原田あゆ美
志賀貴弘（書面） 竹崎一仁（書面） 奈良崎文一（書面）
- 欠席理事の氏名
なし
- その他の出席者
事務局 高崎朱美
- 議長の氏名
槌田親司
- 議事録作成者の氏名
伊藤英紀
- 開会
伊藤総務担当常任理事の進行により令和7年度第3回理事会が開催された。
槌田理事長の挨拶から始まり、新年の挨拶と次年度は組合共済の大きな変更があることを報告した。
- 表彰
今年度、連合会理事長賞を協和支部の藤本理事が受賞されたことを報告し、槌田理事長より表彰状を授与した。

10. 事業承継支援の案内

熊本商工会議所内の事業承継引継ぎセンター様より、事業承継支援について説明があった。

11. 全理連団体生命制度改訂の説明

第一生命の担当者様より、令和8年7月より団体生命共済が大幅に改訂される旨の説明があった。

12. 報告事項

・全理連報告

榎田理事長が事前送付の理事会資料を基に以下を説明した。

BB 防災士の設置と推進、首都直下・南海トラフ地震等に備え、各組合 BB 防災士を設置（熊本県組合は榎田理事長を登録）し、連合会事務局とのLINEを接続し推進する。災害時の窓口をBB防災士に集約し連絡手段の確保を目的とする。

競技・大会関連では、2025年パリ世界大会の成績（日本団体銀、熊本から平田光政選手参加）2026アジアカップに平田光政選手を推薦。

第78回全国理容競技大会（鹿児島・BBジャパンカップ2026）令和8年10月19日、会場は鹿児島市西原商会アリーナで開催、熊本から100人動員木報にし、交通手段としてバスを検討中。

第79回全国理容競技大会（三重・ジャパンカップ2027）三重県四日市総合体育館で11月第二火曜日に決定。

・事務局報告

熊本県生活衛生同業組合連合会会長表彰者（末松豊壽理事・福田寛之理事・嶋村博之理事）を、本理事会後に開催される「新春の集い」の中で表彰。

組合の領収書を、各支部1年分の必要冊数を次回の理事会で配布するため希望冊数を申請依頼。

損保ジャパン自動車保険「集団扱い」廃止（団体加入者10名未満となったため）。10月1日以降一般扱いへ移行する。現在移行措置中。

・組織部報告

令和6年度新規営業許可名簿を資料添付しているため、確認をお願いした。

令和7年度ジュニアパートナー代表者会議がオンラインで開催され園部修平代表が出席した。報告書は理事会資料に添付。

・経理部報告

初めて専門家起用の監査が行われ、上期の監査会が無事終了した。

予算委員会は第一回目を終了し、3月に第二回目を予定している。

・共済部報告

県組合独自キャンペーンで12名の新規加入者があった。

・教育部報告

第77回全国理容競技大会第2部門で池田光貴選手が優勝
各種セミナーの実施報告。

12月1日にクールジャパンセミナーを開催、畑野講師・林田文講師によるシェービング、フェイシャルマッサージのセミナーを行い、また同日に平田選手による世界大会メダル作品と吉田講師ニューヘアノデモストを行った。

2月16日にインバウンド対応セミナー、全国大会デモスト対談等を計画。

県競技大会第6部門を「クラシカルバックバリエーションセット」へ変更予定。

・事業部報告

カレンダー販売収支報告（収入475,015円、支出236,113円、利益238,902円）。

令和7年度経営支援対策事業セミナー及び全理連儲かる業づくりセミナー開催について複数の支部・青年部・県組合で実施。

大森理事より、青年部計画ノセミナーで、計画人数と実受講者数が乖離していることを指摘。また講師謝礼の表記と実支払の齟齬疑義があるのではとの指摘もあった。これに対し高崎事務員からは、計画書が来た段階でその都度、全国指導センターに問題が無いかを確認している。今後、計画段階で実施に問題が無いような計画を作るようにすると回答。また、補助金を活用したセミナーの件で、高野理事より、組合組織として補助金の公平・平等なルール整備、県及び支部講習を優先に助成する、県認定講師優先起用、青年部としての組織の在り方等の指摘があった。これに対し、樋田理事長兼事業部長及び坂田副理事長及び組織部長により、来年度の補助金が決定次第、各支部に対し支部講習の募集をかけるようにする回答。

・総務部報告

令和8年度通常総会 理容会館にて5月25日に開催予定。

・文化広報部報告

広報誌「理楽つくす」令和8年度分は8月、11月、R9.3月に発行を予定。

・学校報告

令和7年9月8日 通信課程卒業式 4名 卒業

〃 10月6日 通信課程・美修課程入学式 通信課程5名 美修課程3名 入学

令和8年3月2日 昼間課程・美修課程卒業式 昼間課程 4名 美修課程4名 卒業予定

〃 4月6日 昼間課程入学式 5名 入学予定 (R8.1.13現在)

・熊本県理容政治報告

中央会費189,000円を納入済。交付金(20%)37,800円を受入。

衆院選に向け、4名へ推薦状を交付。令和8年より会費納入月を1月に変更。未納の支部に当月納入を依頼した。

・その他

池田選手の熊本市表敬訪問報告。全国大会優勝に伴い、令和8年1月13日に大西市長を表敬訪問。複数のメディア掲載・放映があった。

2階(第4教室)倉庫の窓ガラスの破損を報告。原因不明の破損で投石痕跡も無し。業者からは、ワイヤー入りガラスの急激な気温変化が要因ではないかと説明を受けた。修繕または代替策を検

討。保険申請中により、保険適用可否確認後安全対策優先で具体案を提示し方向性を決定する。
また、理容会館側面部の外壁破損による破損側の通行止め措置を報告。本件を各支部組合員に周知徹底をお願いした。

・裁判進捗状況報告

刑事訴訟 服役中。今年3月には服役終了予定。

民事訴訟 継続審理中。

10. 議事の経過の要領及びその結果

進行の伊藤理事が「議案に関しては定款に則り議長が榎田理事長になること」を述べ、議長は直ちに議案の審議に入った。

・議案第1号 理容会館駐車場における「チャリチャリポート」の設置について

議長は事前送付の理事会資料を基に説明、「チャリチャリポート」設置申請し、正面看板前3台、裏6台、計9台の設置で、組合側費用負担なし、スペース提供のみ。認知向上の宣伝効果期待。収入は発生しないと説明し、設置の承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

・第2号議案 令和8年度行事予定について

令和8年度行事予定について坂田副理事長より事前送付の予定表の基に説明し、数カ所の日程を協議し議長がその承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

(理容ボランティア 9月7日→9月14日)

(第2回理事会 9月28日に決定)

・第3号議案 組合新規加入者について

議長は3名の新規加入者について理事会資料を基に説明し、その承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

・第4号議案 理事定数削減に関する件について

坂田副理事長より理事会資料を基に理事定数削減案の背景と目的を説明した、様々な意見がありこの件については、継続審議とし、実施の場合は次期から適用となり、以下のような意見があった。
経費削減を主要目的に各ブロックから意見集約し理事会に臨んでほしい。削減規模は23人→12人案、手当で年間約20万円以上削減見込み(交通費等は含まず)

少人数化による意見偏り・透明性低下、年功序列の発言しづらさを懸念。大人数での議論した方がよい

市ブロックからの理事を増やすべき。ブロック/支部再編(参加意欲・地域バランス)。

理事・支部長の役割(理事は会議参加者、支部長は手当なし)。

継続審議となった。

・第5号議案 玉名郡支部の解散について

坂田副理事長より玉名郡支部 宮本支部長より支部解散届が提出されたことを報告。
現在宮本支部長と豆塚氏との2名で玉名郡支部を運営していたが、豆塚氏より組合脱退の希望があり、1名では支部として運営出来ない為、解散届を提出に至った。また宮本支部長は中央支部(県直轄)に在籍する旨を説明。議長は支部解散の承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

・第6号議案 理容会館トイレ改修追加工事および工事費用の事後承認の件について

議長により、会館のトイレ改修工事は終わったが、その後トイレ配管の詰まりが発覚し追加工事が必要になった事を報告。その為工事費用の増額について、事後報告ではあるがその承認を議場はかった所、満場異議なく承認可決された。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長が閉会を宣言した。閉会時刻は午後2時30分であった。(閉会后、指導センターの新春の集いに参加。)

上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事全員がこれに記名押印する。

令和8年1月26日

熊本県理容生活衛生同業組合

理事長 植田親司

副理事長 坂田和隆

常任理事 道口正孝 藤本浩司 林田誠也 伊藤英紀

理事 嶋村博之 福田寛之 高野英樹 岡村隆浩 吉田勝

寺床仙蔵 大森直樹 志賀貴弘 本川雅啓 大濱護

末松豊壽 竹崎一仁 宮原秀一 光永順一 奈良崎文一

福田国光 原田あゆ美